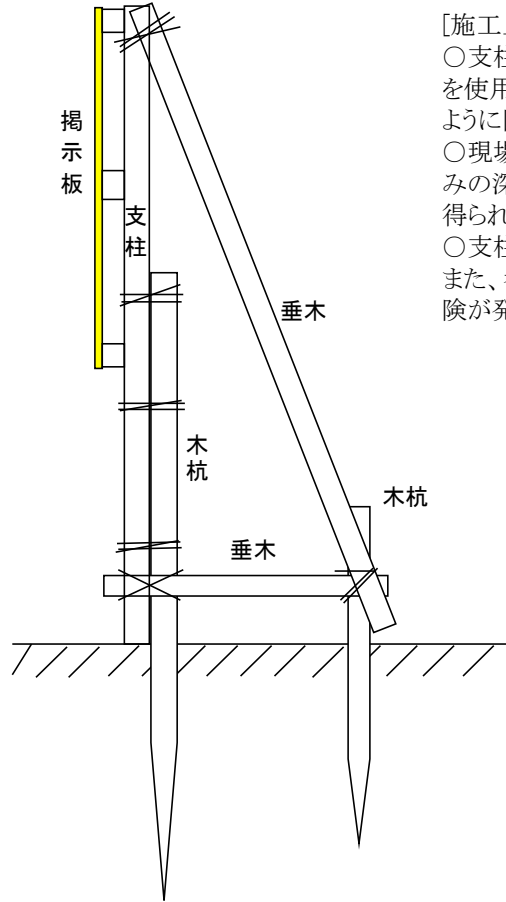


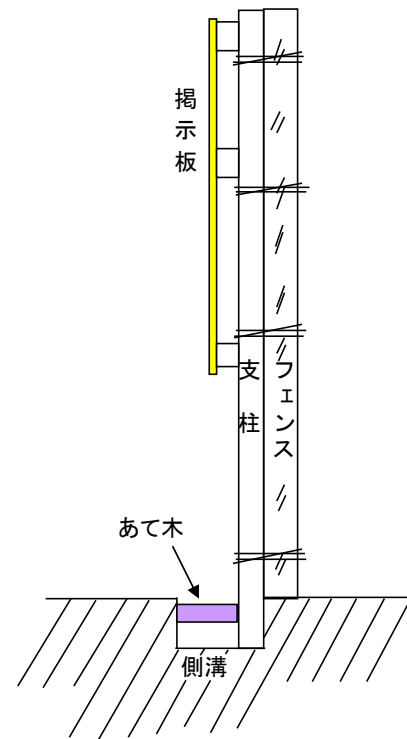
【野建て】



[施工上の注意]

- 支柱、木杭、垂木等の固定に番線、釘等を使用するときは、ぐらつき、斜傾が生じないように固定すること。
- 現場の状況に応じて、木杭の数及び打込みの深さ、垂木での補強など十分な強度を得られるように設置すること。
- 支柱は、掲示板本体より突出させないこと。また、番線の巻き込み処理等、設置上の危険が発生しないように注意すること。

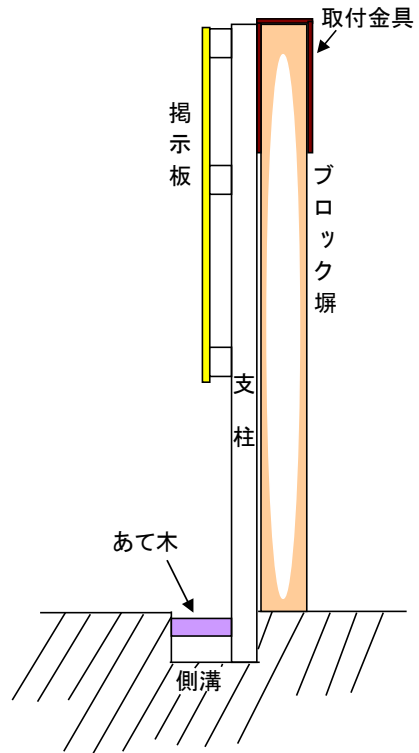
【フェンス設置】



[施工上の注意]

- フェンスには、必要に応じて番線、金具等により隙間が空かないように固定すること。また、フェンスを傷めないように当て布等により保護すること。
- 支柱は、フェンスの下まで伸ばし番線等によりしっかり固定すること。
- 支柱は、掲示板本体より突出させないこと。また、番線の巻き込み処理等、設置上の危険が発生しないように注意すること。

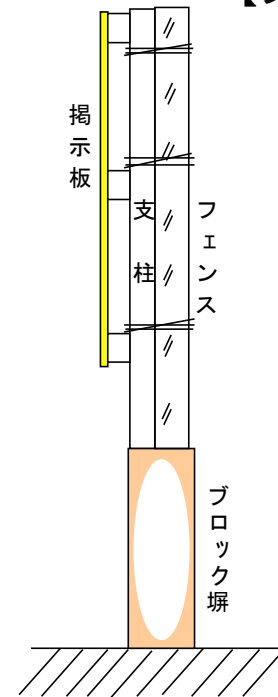
【ブロック塀設置】



[施工上の注意]

○取付金具とブロック塀とに隙間が空かないようにボルトにて調節する等工夫すること。また、ブロック塀を傷めないように当て布等により保護すること。
○支柱は、塀の下まで伸ばし番線等に当て木等により、しっかり固定すること。
○支柱は、掲示板本体より突出させないこと。
また、番線の巻き込み処理等、設置上の危険が発生しないように注意すること。

【ブロック・フェンス併用塀設置】



[施工上の注意]

○フェンスには、必要に応じて番線、金具等により隙間が空かないように固定すること。
また、フェンスを傷めないように当て布等により保護すること。
○支柱は、ブロック部分までで止めてもよいが、支柱本体が、ブロックよりはみ出ないように固定すること。また、番線の巻き込み処理等、設置上の危険が発生しないように注意すること。